

# 西6階病棟（産婦人科・小児科）

病棟師長 篠原 かほり

## 【概要】

西6階病棟は、産婦人科・小児科（未熟児含）の混合病棟です。主に分娩・婦人科疾患手術・不妊治療、小児科の感染症の患者さんがいらっしゃいます。産婦人科は、科の特殊性から休日・夜間も病棟で救急患者さんの対応を行っています。分娩時には、小児科と連携がとりやすく、ハイリスク分娩にも迅速な対応ができます。

## 【スタッフ構成・看護体制】

助産師 25名（臨時 3名含む）

看護師 9名（臨時 5名含む）

看護補助者 2名 固定チームナーシング

2交代・3人夜勤 産婦人科外来・コウノリ外来運営



## 【主な疾患とベッド数及び産婦人科状況】

36床（未熟児3床含）2022年 分娩 347件

産婦人科手術 500件 体外受精（胚移植含む）300件

切迫流早産・妊娠高血圧症候群・子宮筋腫・卵巣嚢腫・子宮脱・小児呼吸器疾患・胃腸炎・熱性けいれん・髄膜炎・川崎病等

産婦人科外来患者数平均 77.2名/日

（写真の掲載は患者さんの同意を得ています）

## 【活動内容】

2021年8月より産後ケアを始めました。授乳や育児の支援が必要な方、体調がすぐれなかったり、御家族の支援が十分に受けられない方、赤ちゃんとの生活に困難を感じる方などが利用できます。赤ちゃんと一緒に心地よいひと時を過ごしながら育児に自信が持てるようにサポートします。

また、2022年4月より不妊治療が保険適用になりました。今まで自費で人工授精・体外受精していた方には朗報です。カウンセラーを配置しきめ細かい対応をしております。当院での体外受精・胚移植の妊娠率は全国平均35.4%よりも高く48.3%であります。

尚、2023年6月より無痛分娩を開始しております。詳細につきましては、外来受診時にお尋ねください。

